




野菜の需給・価格動向レポート(平成24年3月5日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	2月の価格動向				生育及び価格の3月の見通し		
	(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均 販売価額					
		上旬	中旬	下旬			
葉 茎 菜	キャベツ 	88.05	121	117	138	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知産は、低温の影響により肥大が進まず小玉傾向で、気温の上昇とともに出荷量の増加が見込まれるものの、上旬までは少なめの出荷の見込み。千葉産は、低温の影響で小玉傾向のところに、冬系から春系への切り替わり時期となり、中旬までは少なめの出荷の見込み。神奈川産は、平年並みの出荷の見込み。 ・愛知産及び千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 	
		83.73	133	128	145		
	ねぎ (関東：白ねぎ 関西：青ねぎ) 	229.99	238	273	308		
		450.51	439	545	540		
	はくさい 	61.12	56	69	85		
		68.7	78	90	91		
	ほうれんそう 	307.66	617	509	433		
		341.25	622	622	520		
	レタス 	233.85	343	357	411		
		226.75	340	385	411		
	たまねぎ 	76.15	91	96	101		
		76.15	93	95	98		
果 菜	きゅうり 	370.98	421	384	452	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉産は、低温と曇天の影響で生育が進まず、1週間程度の遅れが見られ、中旬までは少なめの出荷の見込み。群馬産も、最近の曇天の影響で生育が停滞し、平年より少なめの出荷となっている。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 ・熊本産は、曇雨天の影響で平年より1~2割減の少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷が続く見込み。栃木産は、低温と曇天の影響から小玉傾向で、平年を下回る出荷となっている。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 ・高知産は、曇雨天の影響で少なめの出荷となっており、下旬までは少なめの出荷が続く見込み。福岡産も、曇天と低温の影響により、平年より少なめの出荷となっており、中旬までは少なめの出荷の見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 ・茨城産は、低温と日照不足の影響により生育が進まず、少なめの出荷の見込み。宮崎産も、曇天の影響で少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷が続く見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 ・神奈川産は、春ものの出荷が開始となるが、1月までの低温と少雨の影響により小ぶり、平年より少なめ出荷となっている。今後は平年並みの出荷となる見込み。千葉産は、低温で生育が停滞し、小ぶりで少なめの出荷となっている。 ・千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。 ・千葉産は、低温の影響で少なめの出荷となっていたが、今後は平年並みの出荷となり、3月いっぱい出荷が続く見込み。徳島産は、低温の影響で生育が遅れているが、下旬から本格的な出荷が開始する見込み。 ・千葉産の出荷が順調と見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。 	
		350.33	412	364	456		
	トマト 	332.6	451	479	642		
		311.06	418	440	591		
	なす 	389.03	419	414	415		
		397.74	415	403	405		
	ピーマン 	551.24	806	701	819		
		513.91	756	662	794		
	根 菜	だいこん 	79.03	102	120		117
			80.47	89	103		102
		にんじん 	100.82	107	116		125
	104.49		110	129	133		

種類	2月の価格動向				生育及び価格の3月の見通し		
	(参考) 指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格 (保証基準額の算定の基となる平均価格)						
	月上旬	月中旬	下旬				
い も	さといも	217.95	211	212	216	・入荷見込量：782t (104) ・主産地：埼玉(35)、千葉(34)、輸入(13)	・埼玉産及び千葉産は、順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
		219.65	255	253	274	・入荷見込量：126t (-) ・主産地：宮崎(45)、愛媛(25)、熊本(7)	
も	ばれいしょ	88.17	112	115	116	・入荷見込量：9,018t (102) ・主産地：北海道(70)、鹿児島(26)	・出荷の大宗を占める北海道産は、少なかった前年よりは多いが、平年よりはやや少なめの出荷の見込み。鹿児島産は、順調な生育ではあるが、降雨により掘り取り作業が進まず、少なめの出荷となっている。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
		88.17	97	104	109	・入荷見込量：4,500t (101) ・主産地：北海道(48)、鹿児島(42)	

- 1) 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く)。
- 2) 旬別平均販売価格の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景ありは保証基準額を下回るもの(消費税は除く)。
- 3) 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
- 4) 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。()内は前年対比。さといもの近畿は前年実績。
- 5) 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。
- 6) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したものである。

2 野菜の需要動向

年	生鮮野菜の購入量及び金額 (1人当たりの購入量、金額)								主要野菜の月別小売価格(東京都都区部)の推移 (単位：円/kg)					
	過去5か年平均		平成23年		平成24年		前年比		キャベツ		レタス		5か年比	
	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)	前年比	金額(円)	前年比	過去5か年平均	平成24年	過去5か年平均	平成24年	5か年比(%)
1月	4,263	1,528	4,310	1,573	4,189	97	1,634	104	166	230	138	547	690	126
2月	4,403	1,552	4,267	1,629	0	0	0	0	177	245	138	508	682	134
3月	4,815	1,721	4,867	1,788	0	0	0	0	188	0	0	461	0	0
4月	4,779	1,812	4,796	1,789	0	0	0	0	238	0	0	462	0	0
5月	5,109	1,894	5,171	1,820	0	0	0	0	172	0	0	380	0	0
6月	5,043	1,872	4,904	1,857	0	0	0	0	144	0	0	350	0	0
7月	4,441	1,696	4,362	1,759	0	0	0	0	160	0	0	324	0	0
8月	4,348	1,719	4,392	1,717	0	0	0	0	156	0	0	463	0	0
9月	4,831	1,804	4,598	1,803	0	0	0	0	155	0	0	562	0	0
10月	5,262	1,862	5,037	1,884	0	0	0	0	161	0	0	505	0	0
11月	5,016	1,636	5,091	1,613	0	0	0	0	162	0	0	371	0	0
12月	5,145	1,834	4,998	1,792	0	0	0	0	153	0	0	453	0	0

資料：総務省「家計調査報告(二人以上世帯農林漁家世帯を除く)」

資料：総務省「小売物価統計調査報告」

3 野菜の輸入動向

区分	野菜の輸入数量の推移 (単位：トン、%)				主な野菜の輸入動向 (単位：トン、%)				
	平成22年		平成23年1~12月		平成23年1月(A)		平成24年1月(B)		(B)/(A)
	前年比	前年同期比	前年同月比	前年同月比					
生鮮野菜	820,687	133	915,091	112	79,886	80	71	71	
加工野菜	1,677,840	107	1,803,510	107	168,796	113	117	117	
野菜合計	2,498,527	114	2,718,600	109	248,683	100	171	171	
うち中国産野菜合計	1,284,449	117	1,409,984	110	135,655	101	186	186	
中国産シェア	51		52		55		42	42	

資料：ベジ探 (原資料) 財務省「貿易統計」

資料：農林水産省「植物防疫統計」。平成24年1月は、速報値である。

4 トピック — レタスの冬場の輸入が増加 —

